



自衛隊栃木地方協力本部

春の全国交通安全運動

～5月11日～20日実施中☆～



地方合同庁舎前で記念撮影をする参加者



交差点南東側で交通安全プラカードでアピール

自衛隊栃木地方協力本部（本部長 梶 恒一郎・陸佐）は、5月11日（木）地本本部（宇都宮市）前において、宇都宮文星女子高等学校学生、第一生命及び宇都宮中央警察署とコラボし、春の全国交通安全運動を行った。

栃木地本が所在する地方合同庁舎前は、多数の通勤の車や学生達が自転車で行き交う大きな交差点となっていることもあり、交通安全のプラカードを掲げ、行き交う多数の人たちに安全運転を訴えることができた。

運動に参加した学生からは「毎日通っている交差点なので、ここで交通安全をアピールすることが出来て嬉しいです」とさわやかな笑顔で話してくれた。

栃木地本は「今後も、学校や地域住民との交流を積極的に実施していくことで、信頼関係を醸成し、自衛隊への理解の推進及び募集活動に邁進していく」としている。

栃木地本は「今後も、学校や地域住民との交流を積極的に実施していくことで、信頼関係を醸成し、自衛隊への理解の推進及び募集活動に邁進していく」としている。



交差点北西側でも交通安全をアピール



交差点北東側にある交番前でも交通安全運動実施中！



合同庁舎前の交差点は通勤の車や自転車の学生などが多く通行している。



交差点南西側、合同庁舎前の様子